

ムササビ



- 分 類 哺乳綱齧歯目 リス科リス亜科ムササビ属
- 学 名 *Petaurista leucognys*
- 生息域 日本の固有種(本州、四国、九州)
- 寿 命 野生下 約 6 年 ~ 10 年
飼育下 約 15 年

【ムササビの生態】国内に棲むリスの仲間では最も大型の哺乳類で、夜行性の動物です。主に大木の生えた山林に生息していますが、神社やお寺の社寺林など人の生活圏に近い環境でも暮らしています。

ムササビは樹上性(ほとんどを樹の上で生活している)の動物なので食性は植物食で主に木の葉、芽、花、つばみ、どんぐり、サクランボなどの果実を食べます。毛の色は一般的に黒っぽい茶色をしています、個体によって少し明るい茶色の個体もいます。また、顔の白いラインがムササビの特徴です。

【ムササビの滑空】ムササビと言えば木から木へ飛び移る際に手足を広げ、グライダーのように滑空飛行をすることで知られています。「皮膜」と呼ばれる膜が手足の間と尻尾と後ろ足の間にあり、それを使い高い所から飛ぶように移動し、数十メートルも滑空することができます。

【ムササビとモモンガの違い】

よくモモンガと間違われるムササビですが、違いがたくさんあります。主なものとして大きさや尻尾の形、頬の模様があります。ムササビはモモンガの倍ほどの大きさがあり、よく例えられるのが“ムササビは座布団”、“モモンガはハンカチ”と言われています。ムササビの尻尾は太く丸い形でモモンガは平たい尻尾をしています。尻尾には滑空飛行の際に舵取りの役目があります。また、ムササビの頬には白い模様があります。これは『白門』と呼ばれています。

昼間はなかなか見ることができないムササビを、再整備工事によって見ることができる施設になる予定です。ご来園お待ちしております。

小諸市 予約制相乗りタクシー

✧ こもろ愛のりくん ✧

試験運行延長のお知らせ

こもろ愛のりくん「佐久平便」の試験運行期間を 2025 年 3 月 31 日まで延長します。佐久市内の医療機関等へ運行しますので、通院などにご利用ください。

「佐久平便」の
試験運行期間を延長します!!



佐久平交流センター



浅間総合病院



佐久医療センター

運行期間	2024年11月1日（金）～ 2025年3月31日（月）			
運行曜日	月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）			
利用料金	300円			
予約方法	電話受付 ※午前便は前日までの予約、午後便は当日14:00まで			
運行時間	午前1便 … 8:30 こもテラス発 ▶ 佐久市内乗降場所 ▶ 9:30 こもテラス着 午後1便 … 15:00 こもテラス発 ▶ 佐久市内乗降場所 ▶ 16:00 こもテラス着			
乗降場所	小諸市内… こもテラス ツルヤ みかげ店 佐久市内… 佐久平交流センター 浅間総合病院 佐久医療センター			
お問い合わせ	こもろ愛のりくんコールセンター ☎ 0267-25-8008			登録受付・利用相談 平 日 8:00～16:30 土曜日 8:00～14:30

